

第 50 回 千代田区民世論調査

令和 6 年 2 月

< 概要版 >

調査の目的

本調査は、区民の意識や生活実態のほか、区政に対する意向や要望を把握するとともに、施策・事業の評価指標を得ることにより、今後の区政運営の参考とすることを目的とする。

調査の概要

- (1) 調査地域 千代田区全域
(2) 調査対象 千代田区在住の満 18 歳以上の男女
(3) 標本数 2,000
(4) 抽出方法 住民基本台帳から層化無作為抽出
(5) 調査方法 [配布] 郵送配布
[回収] 郵送回収またはインターネット回答
(6) 調査期間 令和 5 年 9 月 26 日～10 月 16 日
(7) 調査実施機関 株式会社 CCN グループ

回収結果

標本数	有効回収数	有効回収率	回収方法	有効回収数	構成比
2,000	791	39.6%	郵送回収	483	61.1%
			インターネット回答	308	38.9%
			合 計	791	100.0%

回答者の属性

	基 数	構成比		基 数	構成比
18～29 歳	92	11.6%	60～64 歳	58	7.3%
30 歳代	138	17.4%	65～69 歳	41	5.2%
40 歳代	176	22.3%	70～74 歳	50	6.3%
50 歳代	172	21.7%	75 歳以上	53	6.7%
			無 回 答	11	1.4%
			合 計	791	100.0%

この概要版は、令和 5 年 9 月に実施した「第 50 回千代田区民世論調査」の結果を要約したものです。

調査項目

今回の調査項目は次のとおりです。このうち、★印のある項目をこの概要版に掲載しました。
 なお、調査報告書の全文は、区のホームページ、区政情報コーナー（区役所2階）、各出張所、各図書館にてご覧いただけます。

<p>属 性</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 性別 (2) 年代別 (3) 居住地区別 ★(4) 職業別…P 4 ★(5) 在学・在勤先別…P 5 (6) 世帯構成別 (7) 同居する家族の人数別（自分を含めて） (8) 同居する子どもの属性別 ★(9) 住居形態別…P 5 (10) 町会の加入状況別 (11) 国籍別 <p>1. 区民の定住性</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 居住年数…P 6 ★(2) 定住意向…P 7 ★(2-1) 定住意向の理由…P 8 (2-2) 転出意向の理由 <p>2. 居住環境評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 周辺的生活環境評価…P 9 ★(2) 周辺の居住環境の満足度…P 10 (2-1) 「周辺的生活環境評価」と「周辺の居住環境の満足度」の相関分析 <p>3. 区の施策への要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 力を入れてほしい施策…P 10 <p>4. 施策の満足度・重要度</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 施策の満足度・重要度…P 11 <p>5. 区の施設への要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 整備・充実すべき施設…P 14 <p>6. 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 区政情報の取得媒体…P 15 (2) 新聞購読の有無 (3) 広報千代田の閲読の有無 (3-1) 広報千代田の閲読状況 (3-2) 広報千代田を読まない理由 	<p>7. 区政情報の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 東京ケーブルネットワークの視聴環境の有無 (2) 区が制作した東京ケーブルネットワークの番組の視聴経験 (3) YouTube の視聴環境の有無 ★(4) 区公式 YouTube チャンネルの視聴経験…P 16 <p>8. 町会・ボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 地域の活動（町会やボランティア活動など）への参加状況…P 16 (2) 町会・ボランティア活動で力を入れて欲しい分野 <p>9. かかりつけ医</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) かかりつけ医の有無…P 17 (1-1) かかりつけ医の医療機関 ★(2) かかりつけ歯科医の有無…P 17 <p>10. 次期健康増進計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 地域の人との関わり…P 17 <p>11. 自殺対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 千代田区自殺対策計画の認知度…P 18 (2) ストレス等の有無 (3) 悩みを相談できる人の有無 (3-1) 悩みを相談する相手 (3-2) 相談内容 (4) 睡眠時間 (5) 熟睡できないことの有無 (5-1) 眠れない日が続いた時の対応 ★(6) 自分の居場所がないと感じることの有無…P 18 (7) 悩みを相談する手段 (8) 「死にたい」と打ち明けられた時の対応 (9) 自殺を考えたことの有無 <p>12. 男女平等、人権</p> <ul style="list-style-type: none"> ★(1) 性別による不平等を感じることもあるか…P 19 (2) 人権が尊重されている社会だと感じるか
--	---

<p>(3) 最も関心のある人権問題 (4) L G B T Qについて正しく理解したいと思うか ★ (5) 同性のパートナーの権利について…P19</p> <p>13. スポーツ実施率 ★ (1) 運動・スポーツを行う頻度…P20 (1-1) この1年間に行った運動・スポーツ (1-2) この1年間に運動・スポーツを行った場所 (1-3) この1年間に運動・スポーツをほとんど行わなかった理由 (2) 今後新しく始めたいと思う運動・スポーツ (3) 地域での運動やスポーツ活動に期待する効果 ★ (4) 公共スポーツ施設の運営や生涯スポーツ振興策について望むこと…P20 (5) 千代田区民体育大会の認知度 (5-1) 千代田区民体育大会を知ったきっかけ</p>	<p>(7) フードドライブの利用状況 (7-1) フードドライブを今後利用するために必要だと思う工夫 (7-2) フードドライブを利用するつもりがない理由</p> <p>17. まちづくりに関する情報収集の方法について ★ (1) まちづくりに関する情報の取得状況…P23 (1-1) まちづくりに関する情報の取得先 (1-2) まちづくりに関する情報を十分得られていないと思う理由</p>
<p>14. 生物多様性 ★ (1) 生物多様性という言葉の認知度…P21 (2) 生物多様性への関心の有無 (3) 生物多様性の保全活動等への参加経験 (4) 区内の生物多様性に関する情報の取得媒体</p>	<p>18. ポータルサイトの利用状況 ★ (1) 千代田区ポータルサイトの認知度…P23 (1-1) 千代田区ポータルサイトを知ったきっかけ (1-2) 千代田区ポータルサイトを利用したことがない理由 (2) 登録すると区から必要な情報がポータル上で届くことの認知度 ★ (3) 千代田区ポータルサイトに欲しい機能…P24</p>
<p>15. 2050 ゼロカーボンちよだに向けた取り組み ★ (1) 「2050 ゼロカーボンちよだ」の認知度…P21 (2) 脱炭素社会への関心の有無 (3) 環境保全イベントや活動への参加経験 (4) 区内の温暖化対策や脱炭素に関する情報の取得媒体</p>	<p>19. 公共施設の管理の課題 ★ (1) 公共施設の数量や質と区が負担するコストとの関係…P24 ★ (2) 区有施設（建物）の管理で重視すべき点…P25 (3) インフラ施設（建物を除く）の管理で重視すべき点 (4) 公共施設の利用状況 (4-1) 施設（用途）を利用している理由 (4-2) 施設（用途）を利用していない理由 (5-1) 複合施設の連続利用状況 (5-2) 複合施設を連続利用した際の満足度 (6-1) 指定管理者制度を活用した施設の利用状況 (6-2) 指定管理者制度を活用した施設を利用した際の満足度</p>
<p>16. 食品ロス削減 ★ (1) 食品ロスへの意識…P22 (2) 食品ロスの発生頻度 (3) 食品ロスの発生場所 ★ (4) 消費期限と賞味期限の違いの認識…P22 (5) 賞味期限の過ぎた食品の扱い (6) 食品ロスを出さないために実践している取り組み</p>	<p>20. 区民の防災対策 ★ (1) 地域の避難所の認知度…P25 (2) 家具等の安全対策の実施状況</p>

(3) 自宅周辺の災害リスクの認知度 (4) 災害時の避難方法 ★(5) 災害に備えた備蓄状況…P26	(5-1) 備蓄量 (6) 災害発生時に知りたい情報 (7) 災害時に情報を取得する媒体
---	--

図表の見方

- (1) 集計表の回答比率は小数第2位を四捨五入し、第1位までを表示している。従って合計が100.0%にならない場合がある。また、複数回答（選択肢からいくつでも選ぶ形式）の質問では回答比率が100.0%を超える場合がある。しかし、基数の合計値が100.0%となるため、複数回答で100.0%を超える場合でも構成比と集計表の%の合計を表記上100.0%としている。
- (2) 本文図表のnは回答者数を表している。設問ごとに回答者数（n）を基数として比率を算出している。

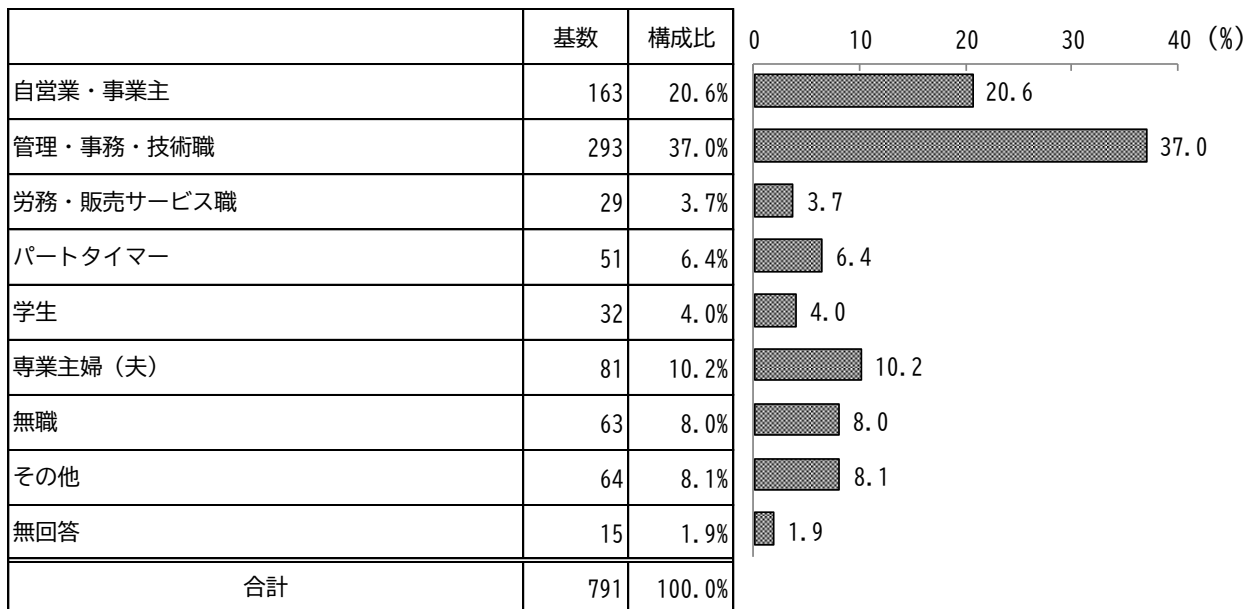
調査結果

属性

職業別

「管理・事務・技術職」(37.0%)が3割台半ばを超えと最も高く、次いで「自営業・事業主」(20.6%)、「専業主婦（夫）」(10.2%)となっている。

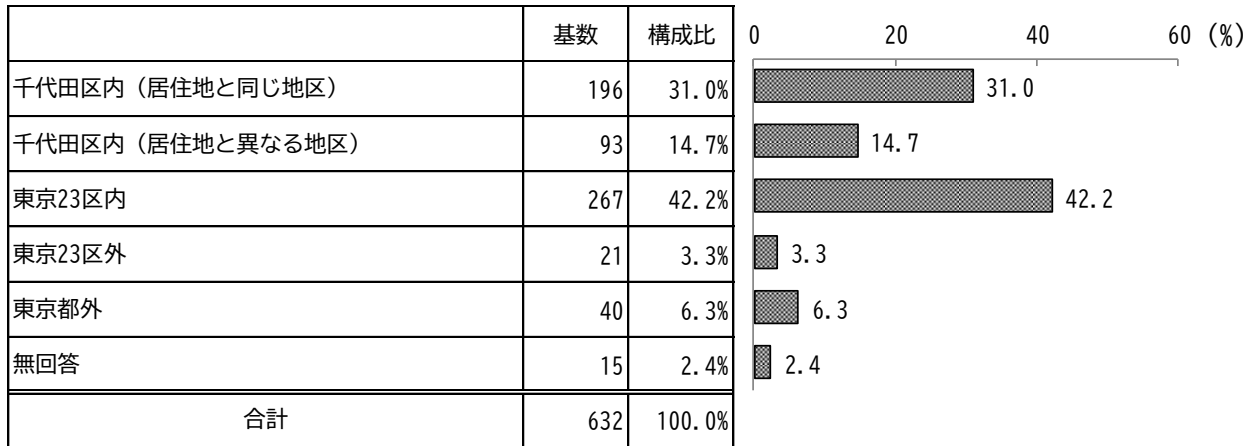
●あなたはどのような職業についていますか。



在学・在勤先別

「東京 23 区内」(42.2%)が4割強と最も高く、次いで「千代田区内(居住地と同じ地区)」(31.0%)、「千代田区内(居住地と異なる地区)」(14.7%)となっている。

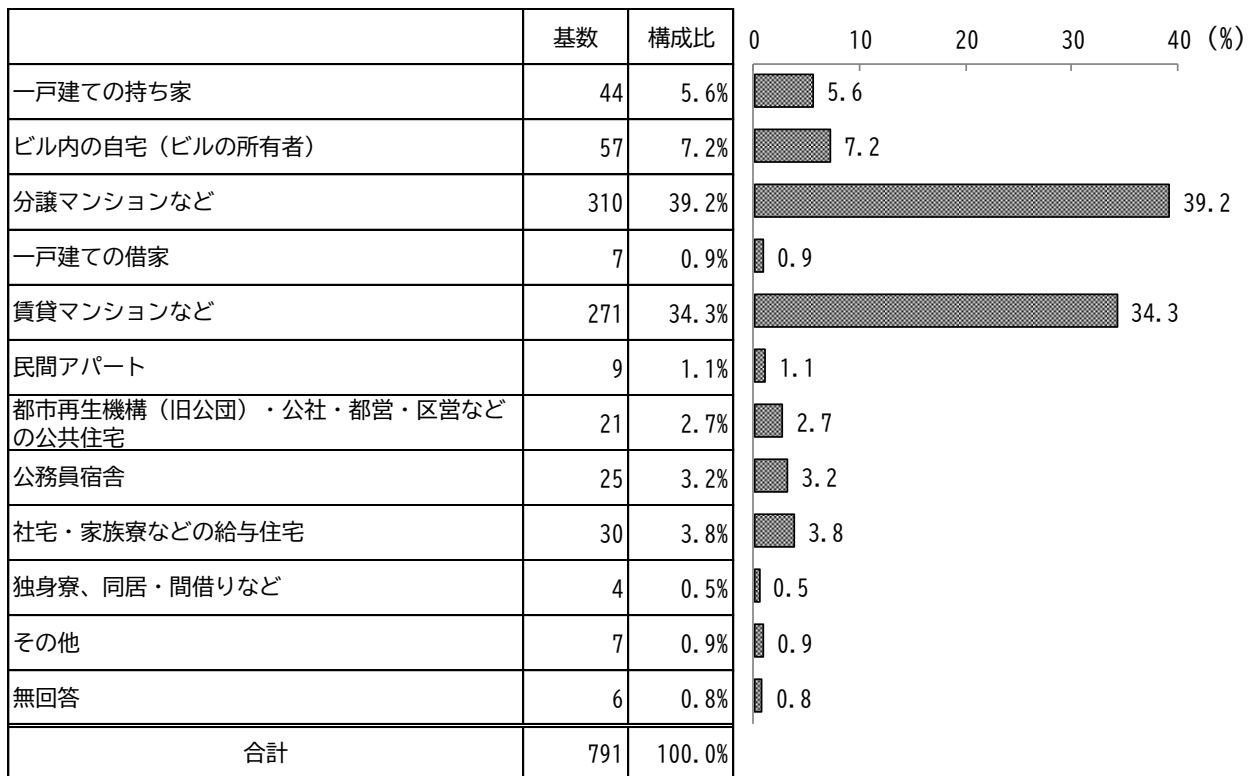
●あなたの在学・在勤先はどこですか。



住居形態別

「分譲マンションなど」(39.2%)が4割弱と最も高く、次いで「賃貸マンションなど」(34.3%)、「ビル内の自宅(ビルの所有者)」(7.2%)となっている。

●あなたのお住まいは、次のどれに当てはまりますか。



1. 区民の定住性

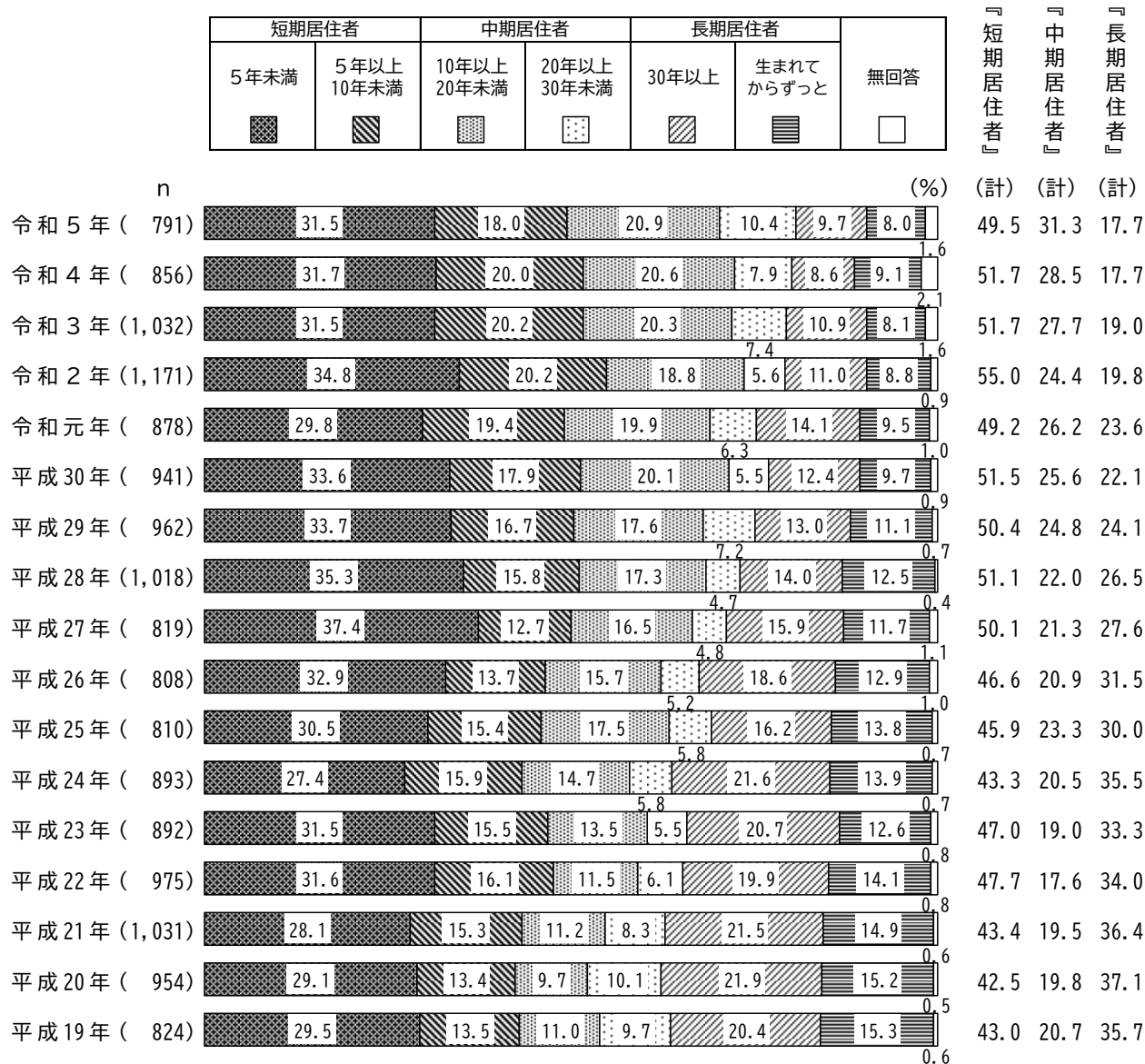
居住年数

「5年未満」(31.5%)が3割強と最も高く、これに「5年以上10年未満」(18.0%)を合わせた『短期居住者』(49.5%)が5割弱となっている。

●あなたは、千代田区にお住まいになって何年になりますか。(○は1つ)



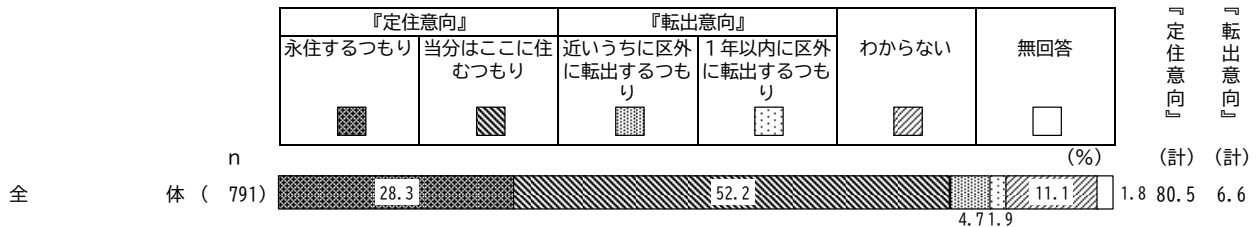
経年比較をみると、『中期居住者』は令和2年から増加傾向が続いている。



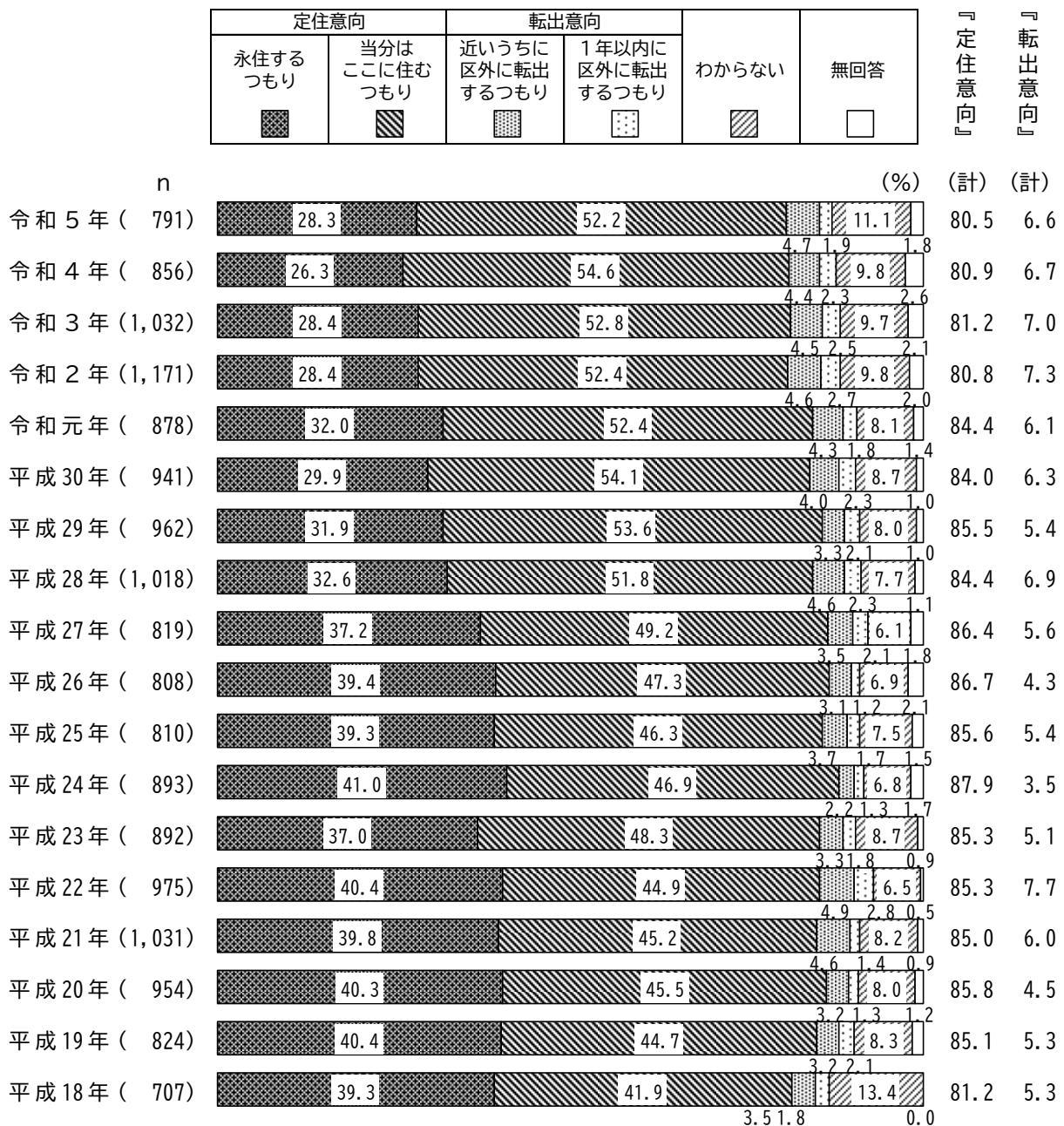
定住意向

「永住するつもり」(28.3%)と「当分はここに住むつもり」(52.2%)を合わせた『定住意向』(80.5%)は約8割となっている。一方、「近いうちに区外に転出するつもり」(4.7%)と「1年以内に区外に転出するつもり」(1.9%)を合わせた『転出意向』(6.6%)は1割未満となっている。

●あなたは、これからも千代田区にお住まいになりますか。(○は1つ)



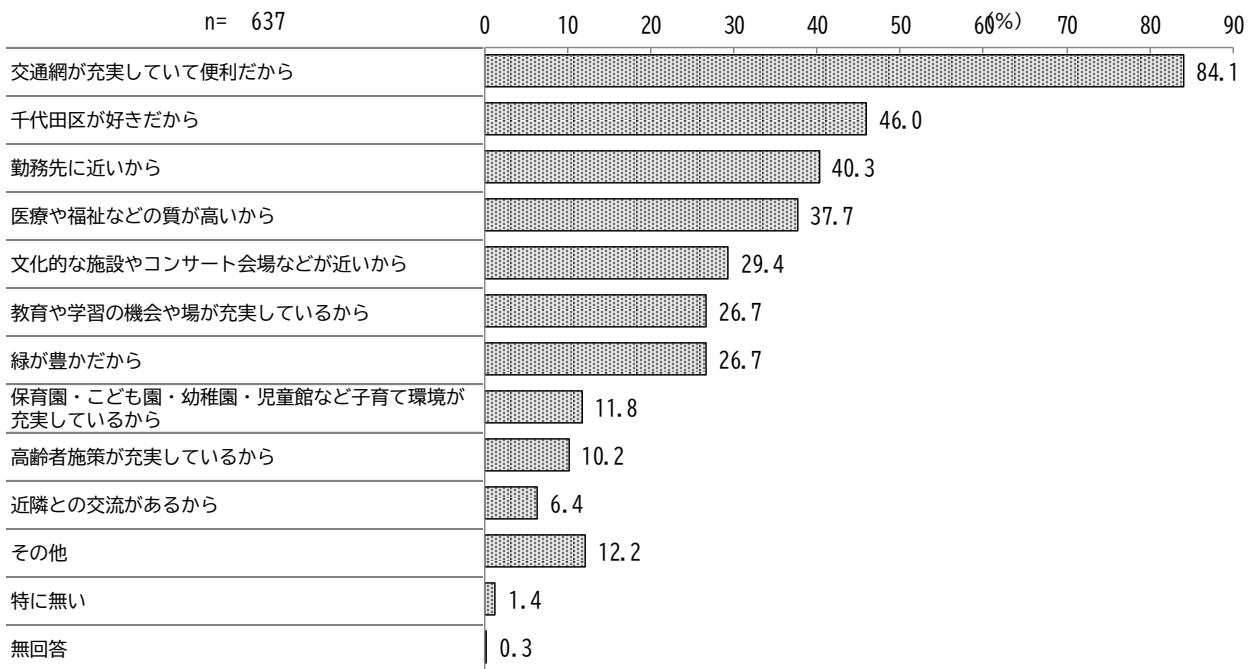
経年比較をみると、平成18年以降「当分はここに住むつもり」が最も高い割合となっている。「永住するつもり」は令和5年調査では微増している。



定住意向の理由

「交通網が充実していて便利だから」(84.1%)が8割台半ば近くで最も高く、次いで「千代田区が好きだから」(46.0%)、「勤務先に近いから」(40.3%)、「医療や福祉などの質が高いから」(37.7%)、「文化的な施設やコンサート会場が近いから」(29.4%)と続いている。

●定住意向で「永住するつもり」か「当分はここに住むつもり」とお答えの方に、あなたが、そう思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

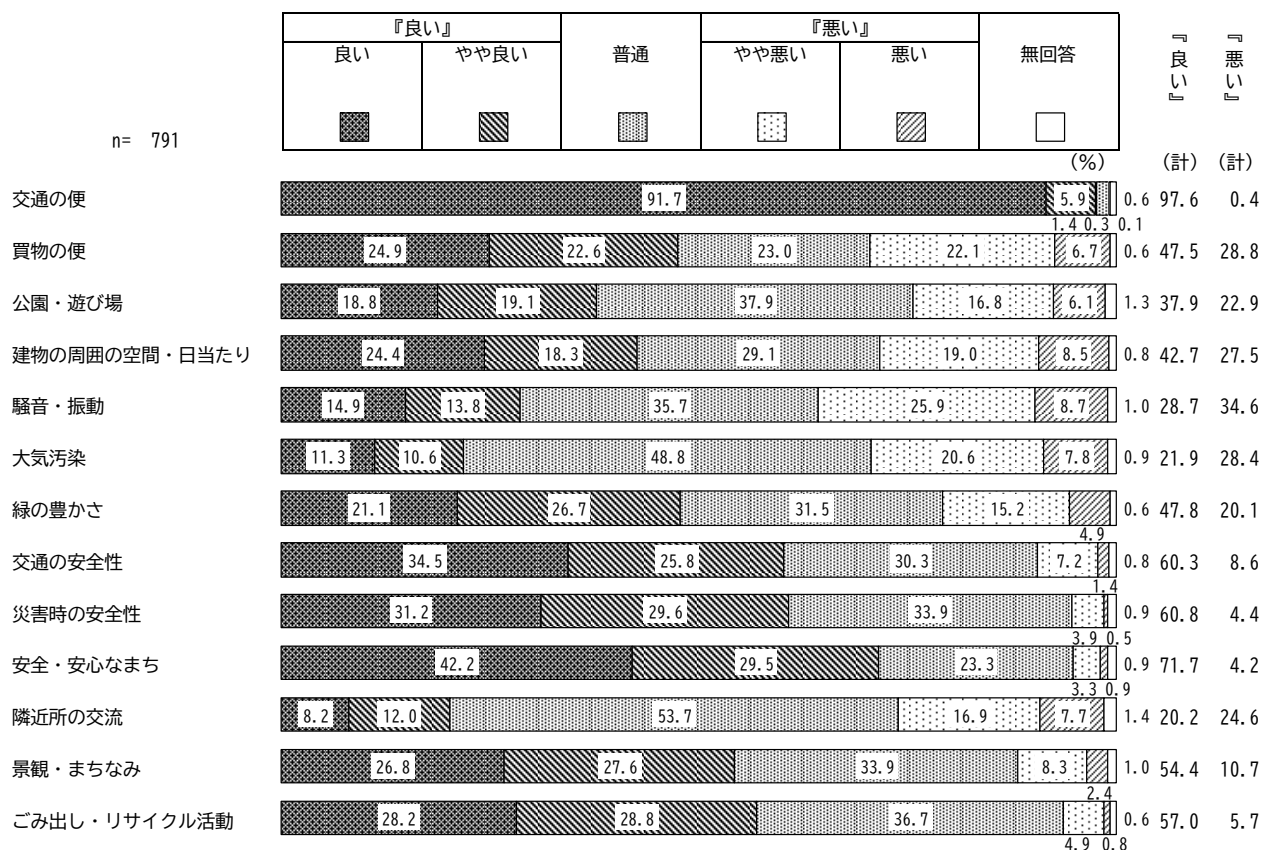


2. 居住環境評価

周辺の生活環境評価

『良い』が最も高い項目は“交通の便”（97.6%）で9割台半ばを超えと高くなっている。『悪い』が最も高い項目は“騒音・振動”（34.6%）で3割台半ば近くとなっている。

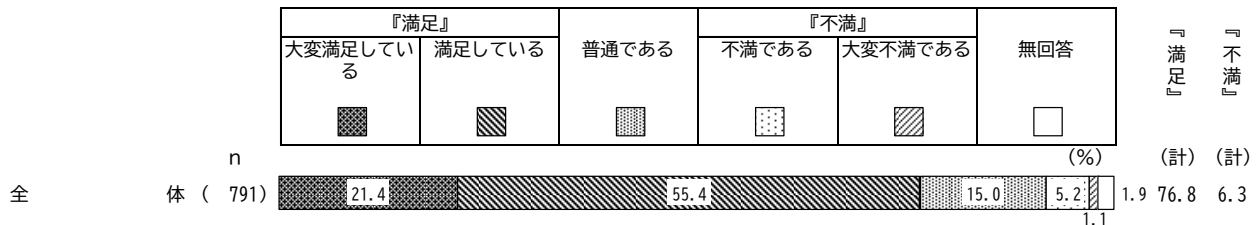
●あなたは、ご自宅の周辺の生活環境についてどう思いますか。各項目ごとに5段階で評価してください。（○はそれぞれに1つ）



周辺の居住環境の満足度

「満足している」(55.4%)が5割台半ば近くと最も高く、これに「大変満足している」(21.4%)を合わせた『満足』(76.8%)は7割台半ばを超えている。一方、「不満である」(5.2%)と「大変不満である」(1.1%)を合わせた『不満』(6.3%)は1割未満となっている。

●あなたのお住まいやその居住環境について、当てはまるものを選んでください。(○は1つ)

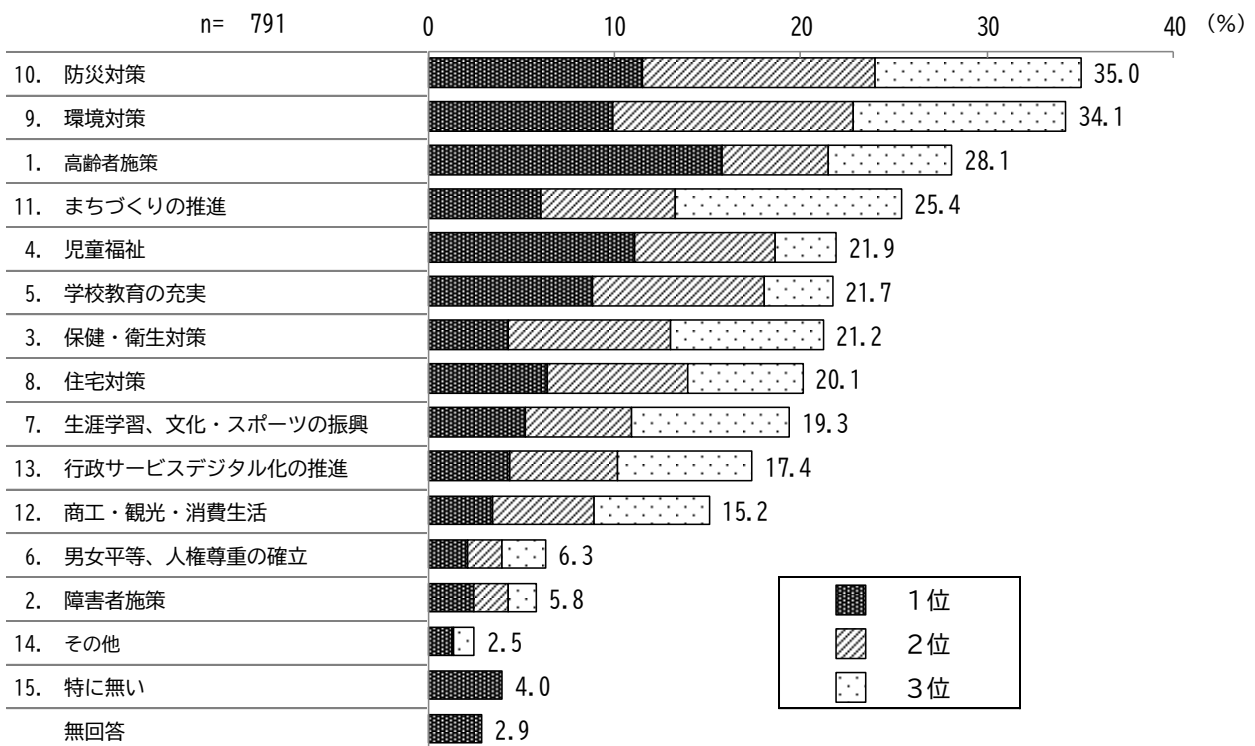


3. 区の施策への要望

力を入れてほしい施策

「防災対策」(35.0%)が3割台半ばと最も高く、次いで「環境対策」(34.1%)、「高齢者施策」(28.1%)、「まちづくりの推進」(25.4%)と続いている。

●これからの区政全体について考えた場合、あなたは、どの分野に力を入れてもらいたいと思いますか。特に力を入れて取り組んでほしい分野について、下記1~15の中から優先順位の高い順に3つ選んで番号を記入してください。ただし、「15. 特に無い」を選んだ方は1位の欄に記入してください。



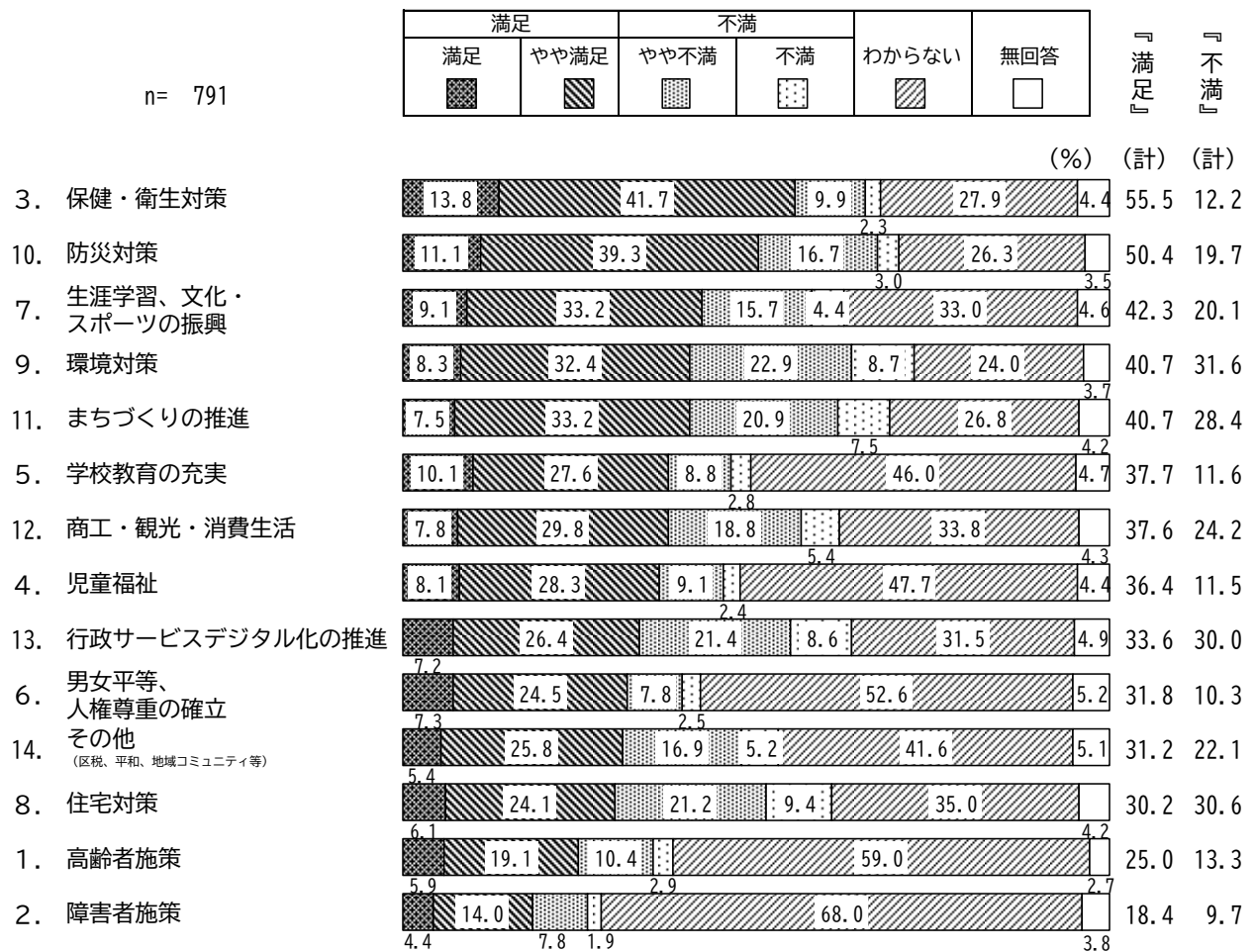
4. 施策の満足度・重要度

施策の満足度・重要度

◎ 満足度

「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は“保健・衛生対策”（55.5%）が5割台半ばと最も高くなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせた『不満』は“環境対策”（31.6%）が3割強と高くなっている。

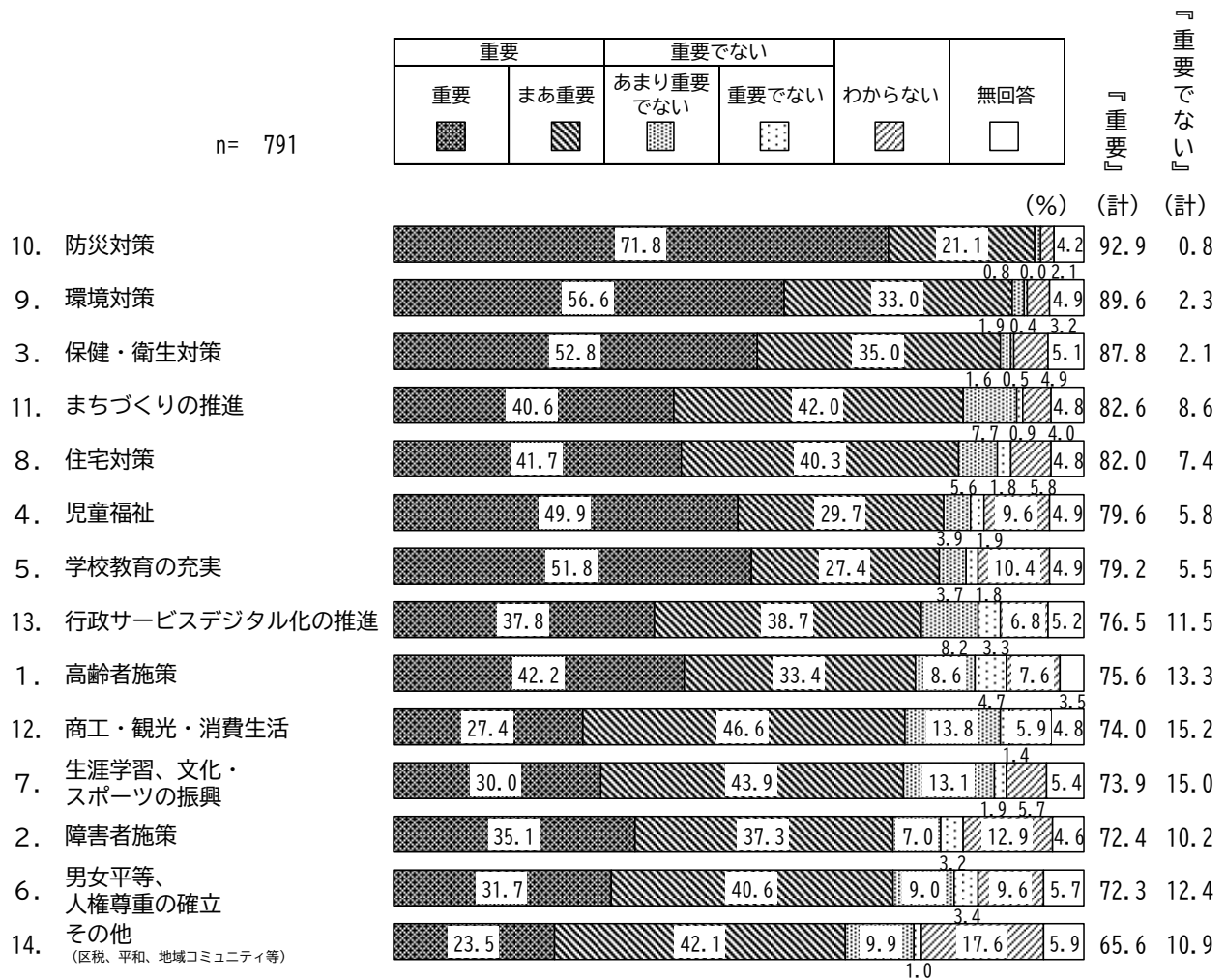
●あなたは、力を入れてほしい施策のそれぞれの分野についてどれくらい満足していますか。また、どのくらい重要(大切)だと思いますか。項目ごとに5段階で評価し、該当する番号に○を付けてください。



◎ 重要度

「重要」と「まあ重要」を合わせた『重要』は“防災対策”（92.9%）が9割強と最も高くなっている。一方、「あまり重要でない」と「重要でない」を合わせた『重要でない』は“商工・観光・消費生活”（15.2%）、“生涯学習、文化・スポーツの振興”（15.0%）が1割台半ばと高くなっている。

●あなたは、力を入れてほしい施策のそれぞれの分野についてどれくらい満足していますか。また、どのくらい重要(大切)だと思いますか。項目ごとに5段階で評価し、該当する番号に○を付けてください。



【施策の満足度と重要度の相関】

次の図は、加重平均値による満足度評価と重要度評価を相関させた散布図である。横軸が満足度評価点、縦軸が重要度評価点になっている。

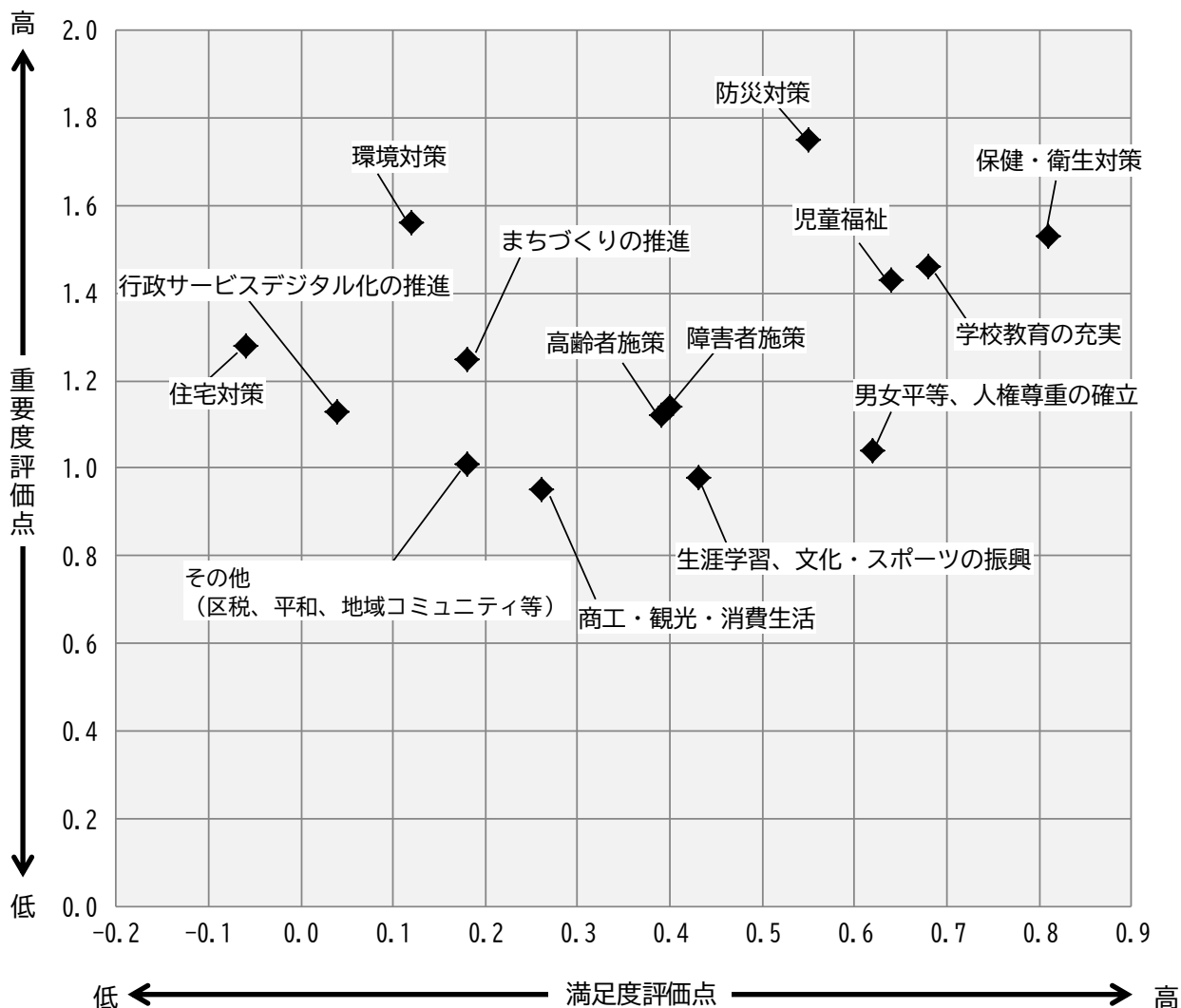
下記の計算式のように、4段階の各評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出した。

$$\text{満足度評価点} = \frac{\text{「満足」の回答者数} \times 2 \text{点} + \text{「やや満足」の回答者数} \times 1 \text{点} + \text{「やや不満」の回答者数} \times -1 \text{点} + \text{「不満」の回答者数} \times -2 \text{点}}{\text{回答者数}}$$

$$\text{重要度評価点} = \frac{\text{「重要」の回答者数} \times 2 \text{点} + \text{「まあ重要」の回答者数} \times 1 \text{点} + \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times -1 \text{点} + \text{「重要でない」の回答者数} \times -2 \text{点}}{\text{回答者数}}$$

注) 回答者数は、「わからない」と無回答を除く。

右に位置するほど満足度が高く、上に位置するほど重要度が高いと言える。満足度評価点が低く、重要度評価点が高い領域（左上方）にある項目が、住民ニーズの高いものと考えられる。

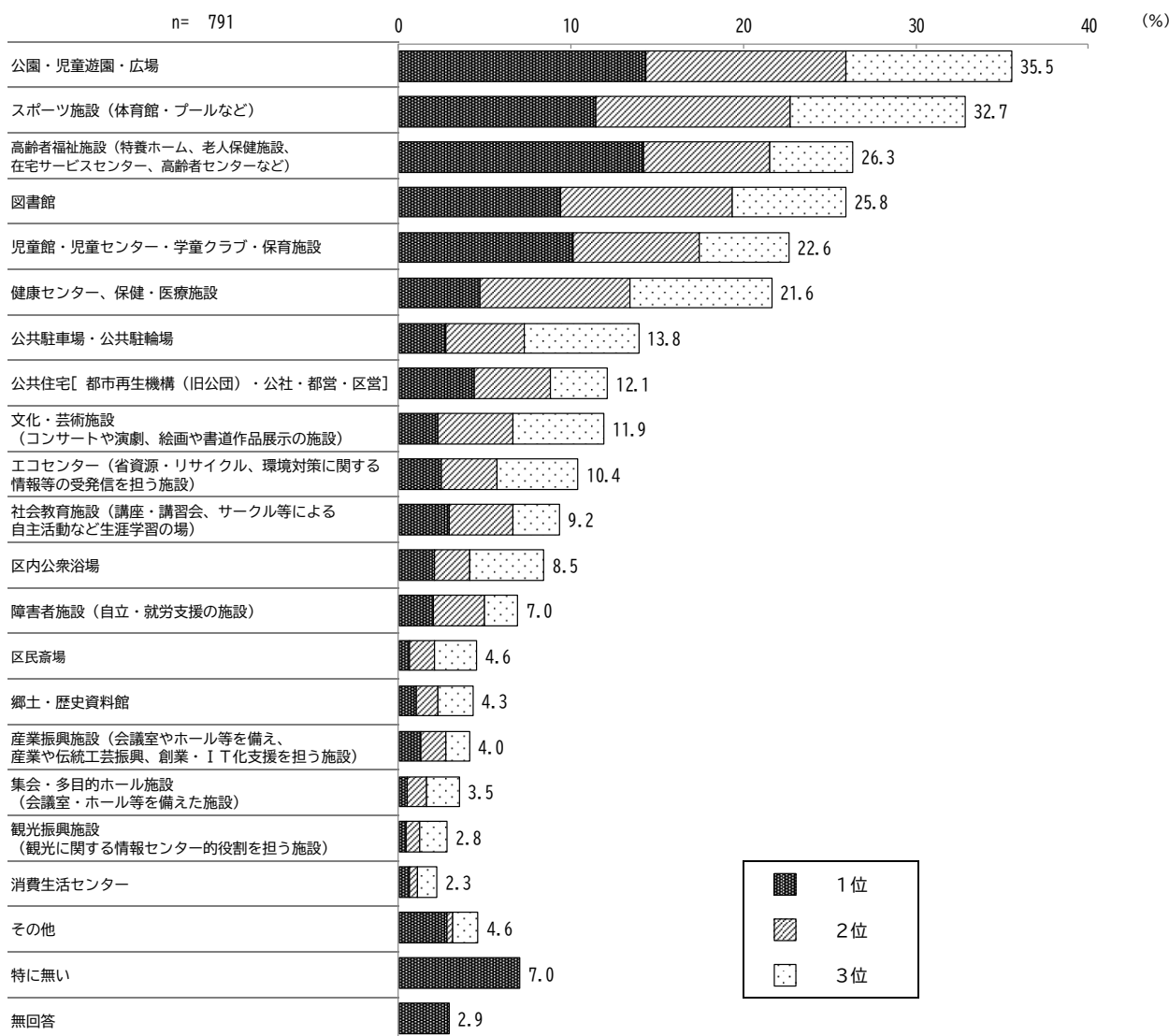


5. 区の施設への要望

整備・充実すべき施設

「公園・児童遊園・広場」(35.5%)が最も高く、次いで、「スポーツ施設」(32.7%)、「高齢者福祉施設」(26.3%)、「図書館」(25.8%)の順となっている。

●あなたは、区内にどのような施設を整備・充実すべきだと思いますか。下記1～21の施設から優先順位の高い順に3つを選んで番号を記入してください。ただし、「21. 特に無い」を選んだ方は1位の欄に記入してください。

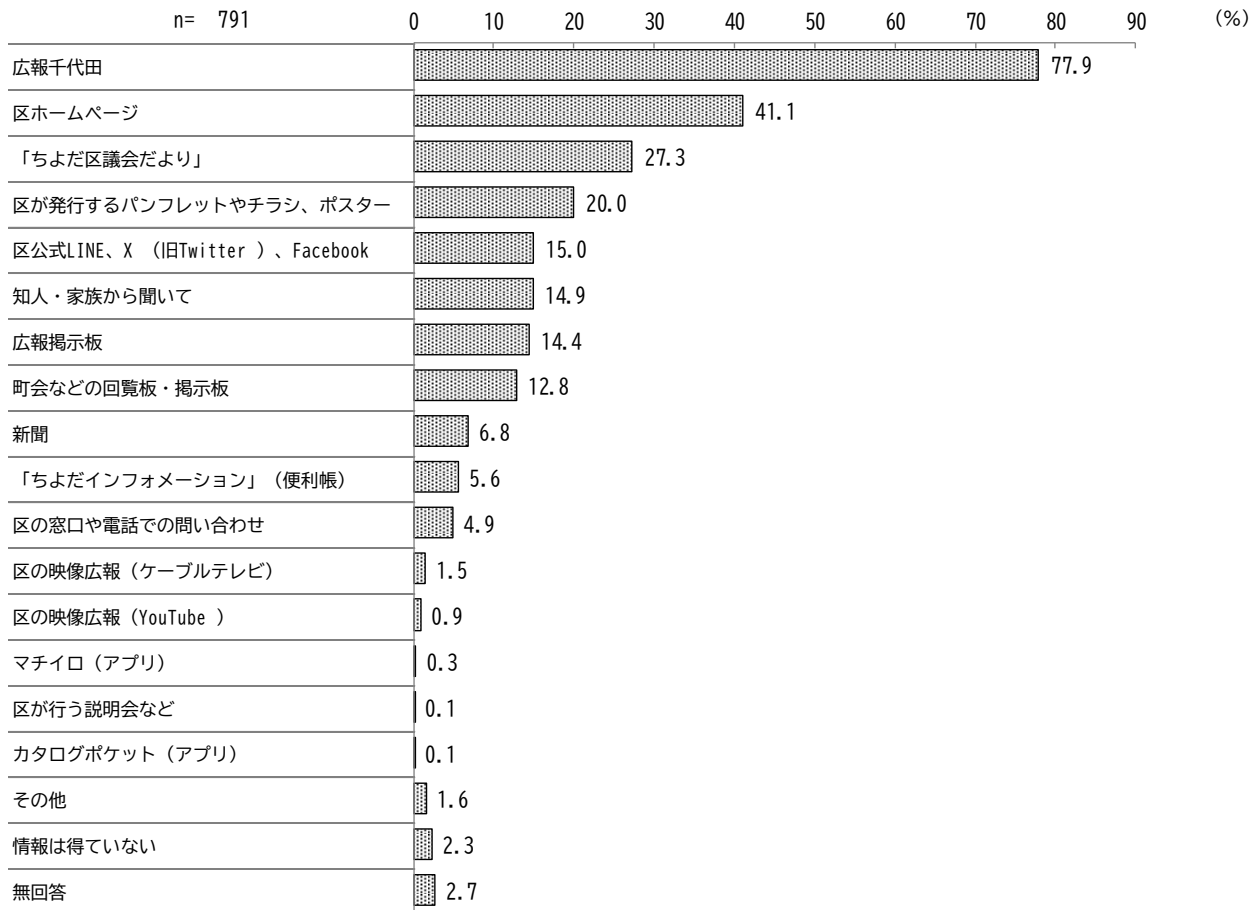


6. 広報活動

区政情報の取得媒体

「広報千代田」(77.9%) が7割台半ばを超え最も高く、次いで「区ホームページ」(41.1%) の順となっている。

●あなたは区に関する情報をどこから得ていますか。次の中から当てはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

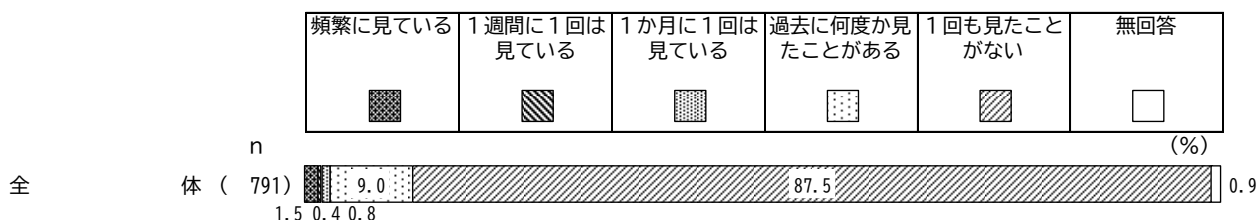


7. 区政情報の把握

区公式 YouTube チャンネルの視聴経験

「一度も見たことがない」(87.5%)が8割台半ばを超えと最も高くなっている。一方、「頻繁にみている」(1.5%)、「1週間に1回は見ている」(0.4%)、「1か月に1回は見ている」(0.8%)となり、日常的に見ている方はわずか2.7%にとどまっている。

●あなたはこれまで、区公式 YouTube チャンネルを見たことがありますか。(○は1つ)

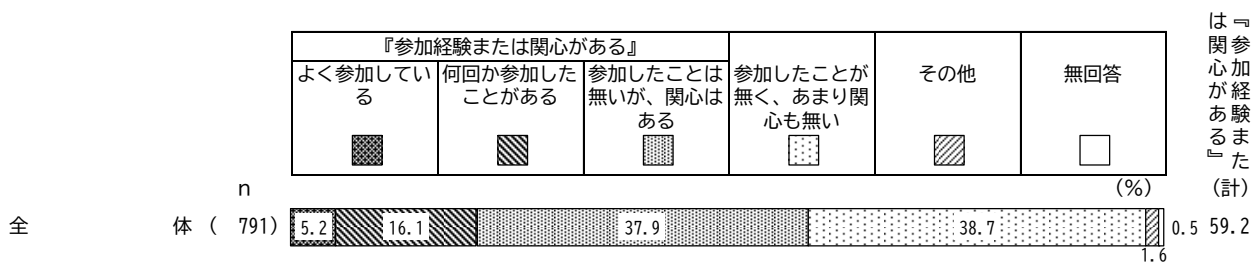


8. 町会・ボランティア

地域の活動(町会やボランティア活動など)への参加状況

「よく参加している」(5.2%)、「何回か参加したことがある」(16.1%)、「参加したことは無いが、関心はある」(37.9%)を合わせた『参加経験または関心がある』(59.2%)は6割弱となっている。一方、「参加したことが無く、あまり関心も無い」(38.7%)は3割台半ばを超えているとなっている。

●あなたは地域の活動(町会やボランティア活動など)に参加したことがありますか。(○は1つ)

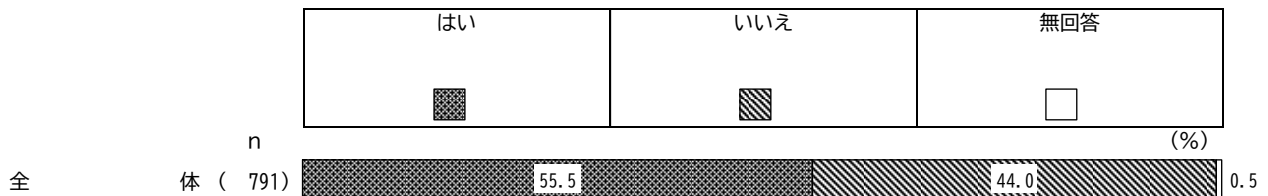


9. かかりつけ医

かかりつけ医の有無

「はい」(いる) (55.5%) が5割台半ば、一方「いいえ」(いない) (44.0%) は4割台半ば近くとなっている。

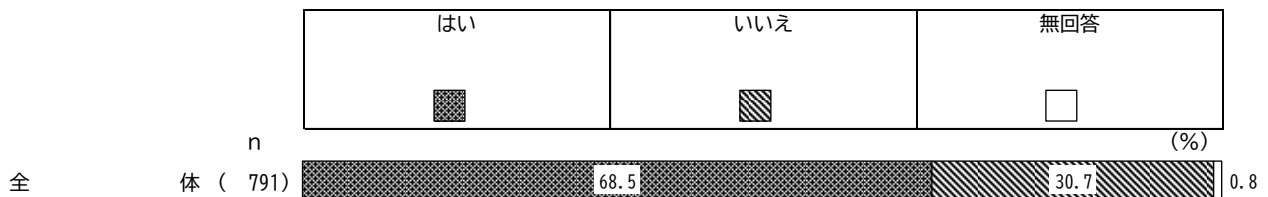
●あなたは、かかりつけ医を持っていますか。(○は1つ)



かかりつけ歯科医の有無

「はい」(いる) (68.5%) が7割近く、一方「いいえ」(いない) (30.7%) は約3割となっている。

●あなたは、かかりつけ歯科医を持っていますか。(○は1つ)

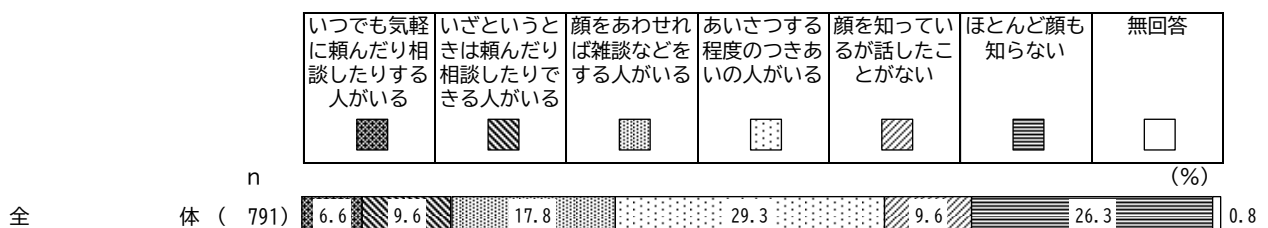


10. 次期健康増進計画の策定

地域の人との関わり

「あいさつをする程度のつきあいの人がいる」(29.3%) が3割弱、次いで「ほとんど顔も知らない」(26.3%)、「顔をあわせれば雑談などをする人がいる」(17.8%) となっている。

●あなたは、お住まいの地域の人とどの程度かわりを持っていますか。(○は1つ)

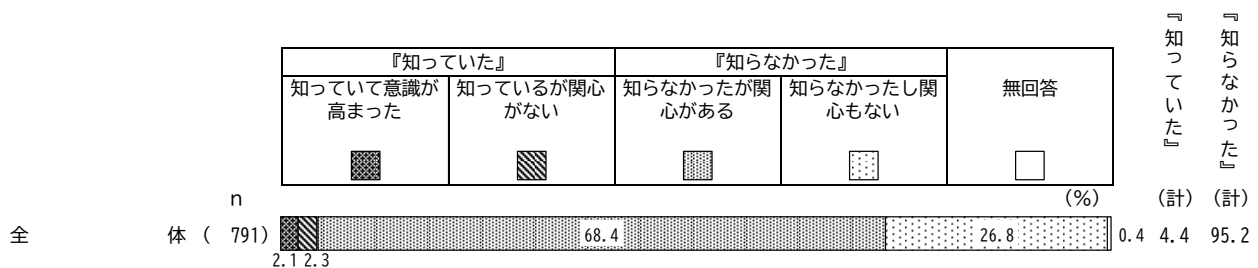


11. 自殺対策

千代田区自殺対策計画の認知度

「知らなかったが関心がある」(68.4%)が7割近くで最も高く、これに「知らなかったし関心もない」(26.8%)を合わせた『知らなかった』(95.2%)は9割半ばとなっている。一方、「知っていて意識が高まった」(2.1%)と「知っているが関心がない」(2.3%)を合わせた『知っていた』(4.4%)は1割未満となっている。

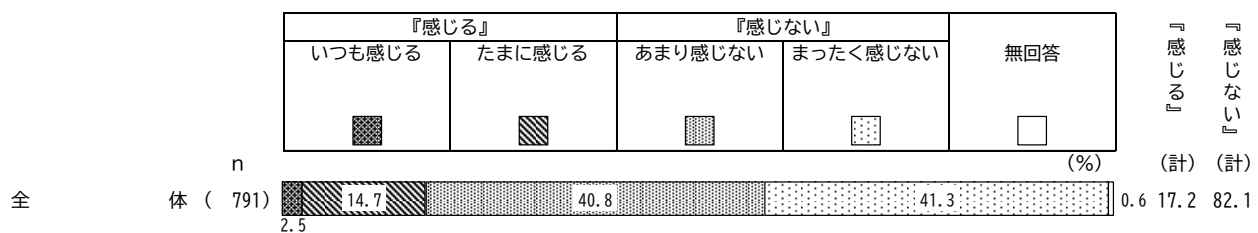
●区では、誰も自殺に追い込まれることのない社会を目指すため、平成31年3月に千代田区自殺対策計画を策定しましたが、ご存じですか。(○は1つ)



自分の居場所がないと感じることの有無

「まったく感じない」(41.3%)が4割強で最も高く、これに「あまり感じない」(40.8%)を合わせた『感じない』(82.1%)は8割強となっている。一方、「たまに感じる」(14.7%)と「いつも感じる」(2.5%)を合わせた『感じる』(17.2%)は1割台半ばを超えている。

●あなたは普段の生活の中で「自分の居場所がない」と感じることはありませんか。(○は1つ)

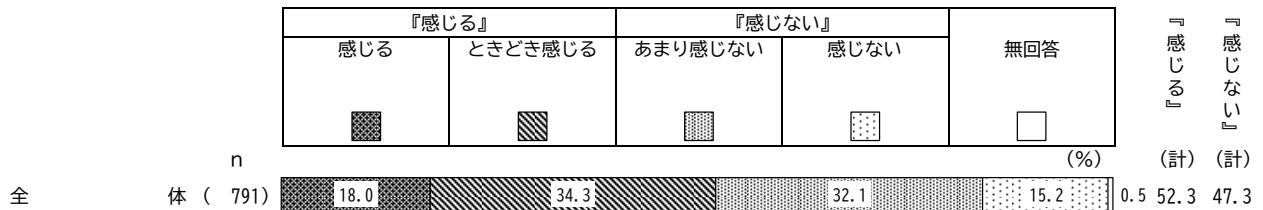


12. 男女平等、人権

性別による不平等を感じることもあるか

「ときどき感じる」(34.3%)が3割台半ば近くと最も高く、これに「感じる」(18.0%)を合わせた『感じる』(52.3%)は5割強となっている。一方、「感じない」(15.2%)と「あまり感じない」(32.1%)を合わせた『感じない』(47.3%)は4割台半ばを超えている。

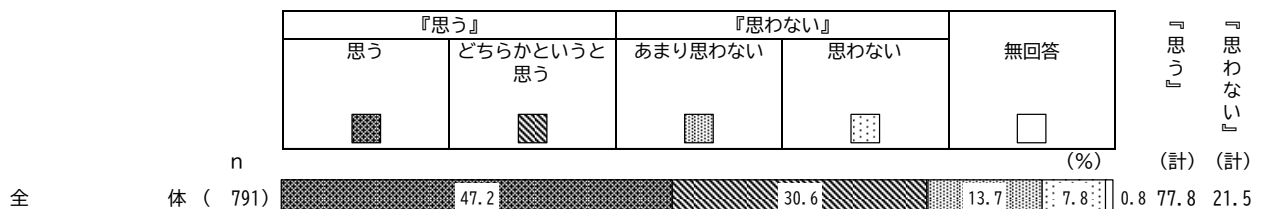
- あなたは、日常生活において、「性別によって不平等がある」と感じることはありますか。(○は1つ)



同性のパートナーの権利について

「思う」(47.2%)が4割台半ばを超えと最も高く、これに「どちらかというと思う」(30.6%)を合わせた『思う』(77.8%)は7割台半ばを超えとなっている。一方、「あまり思わない」(13.7%)と「思わない」(7.8%)を合わせた『思わない』(21.5%)は2割強となっている。

- 同性のパートナーにも異性のパートナーと同等の権利が認められるべきだと思いますか。(○は1つ)



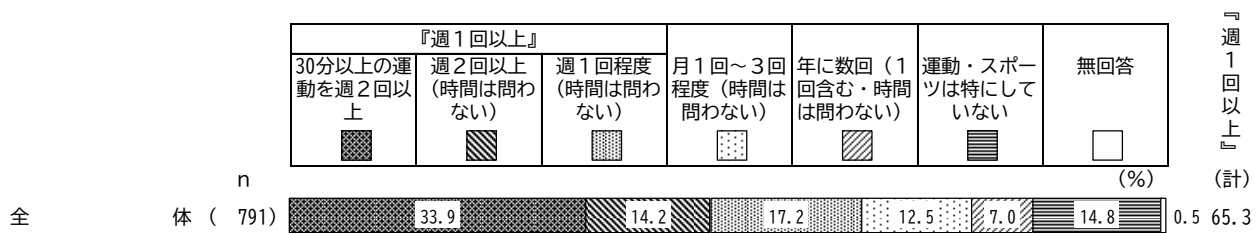
13. スポーツ実施率

運動・スポーツを行う頻度

「30分以上の運動を週2回以上」（33.9%）が3割台半ば近くと最も高く、これに「週2回以上（時間は問わない）」（14.2%）と「週1回程度（時間は問わない）」（17.2%）を合わせた『週1回以上』（65.3%）は6割台半ばとなっている。

●あなたは、この1年間で、散歩やウォーキングを含めてどの程度、運動・スポーツを行いましたか。

（○は1つ）

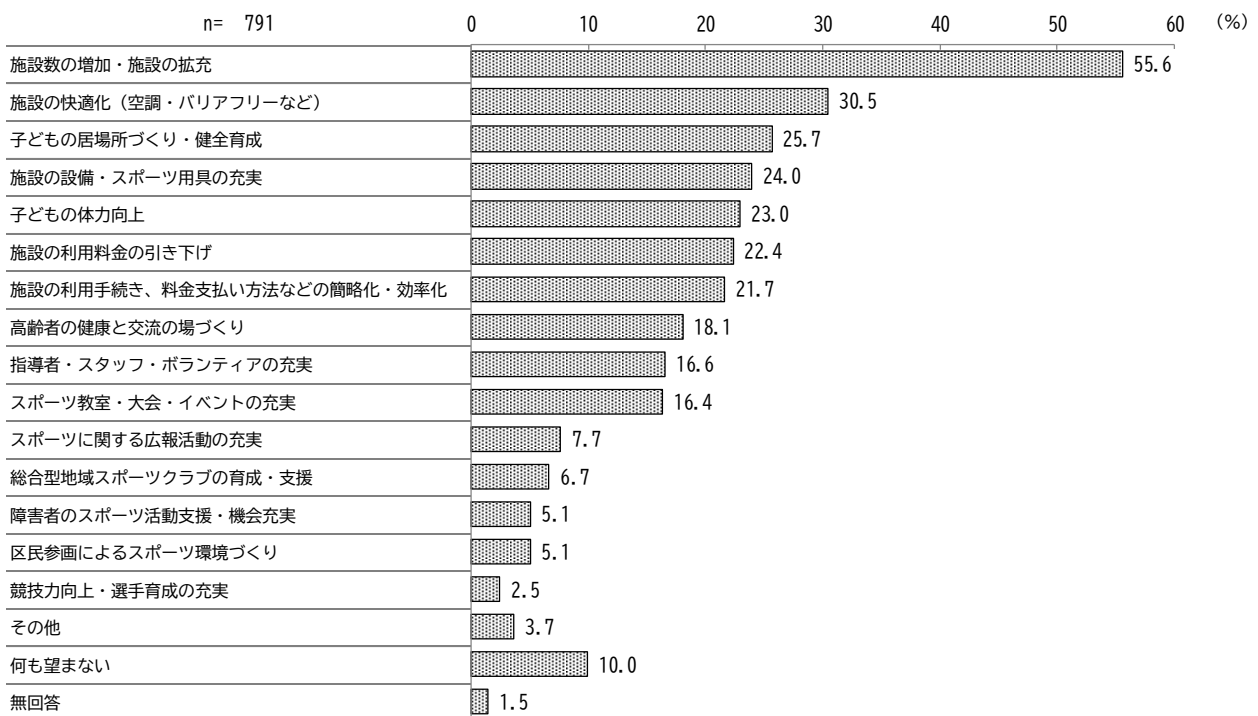


公共スポーツ施設の運営や生涯スポーツ振興策について望むこと

「施設数の増加・施設の拡充」（55.6%）が5割台半ばと最も高く、次いで「施設の快適化（空調・バリアフリーなど）」（30.5%）、「子どもの居場所づくり・健全育成」（25.7%）と続いている。

●あなたは、公共スポーツ施設の運営や、生涯スポーツ振興策について、千代田区に何を望みますか。

（○はいくつでも）

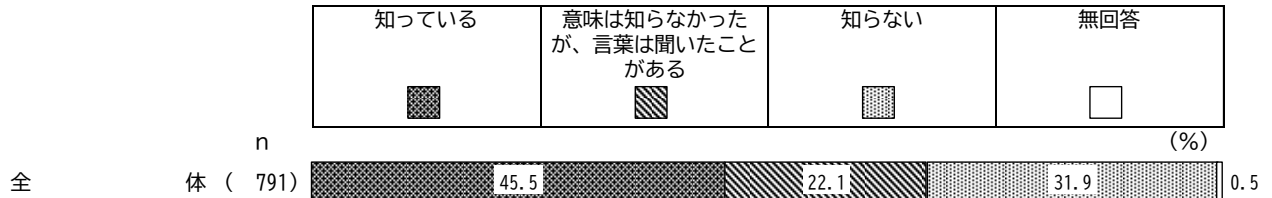


14. 生物多様性

生物多様性という言葉の認知度

「知っている」(45.5%)が4割台半ばで最も高く、次いで「知らない」(31.9%)が3割強、「意味は知らなかったが、言葉は聞いたことがある」(22.1%)が2割強となっている。

●あなたは、生物多様性という言葉の意味を知っていますか。(○は1つ)

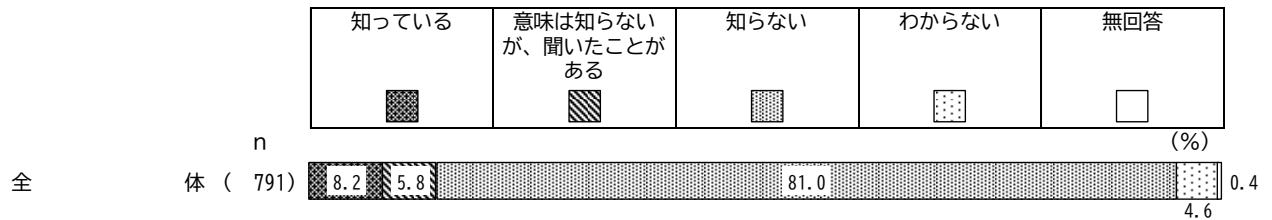


15. 2050 ゼロカーボンちよだに向けた取り組み

「2050 ゼロカーボンちよだ」の認知度

「知らない」(81.0%)が8割強で最も高く、次いで「知っている」(8.2%)、「意味は知らないが、聞いたことがある」(5.8%)となっている。

●あなたは、「2050 ゼロカーボンちよだ」の内容を知っていますか。(○は1つ)



16. 食品ロス削減

食品ロスへの意識

「少し意識している」(49.9%)が5割弱で最も高く、これに「とても意識している」(39.1%)を合わせた『意識している』(89.0%)は9割弱となっている。一方、「あまり意識していない」(8.1%)と「まったく意識していない」(1.9%)を合わせた『意識していない』(10.0%)は1割となっている。

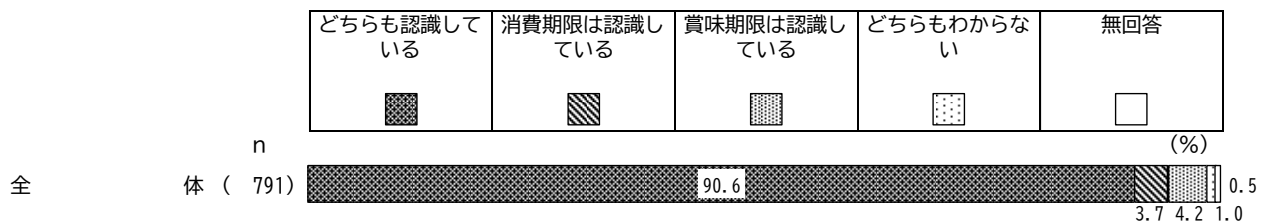
● 普段の生活で食品ロスについて意識していますか。(○は1つ)



消費期限と賞味期限の違いの認識

「どちらも認識している」(90.6%)が約9割と最も高く、「消費期限は認識している」(3.7%)、「賞味期限は認識している」(4.2%)、「どちらもわからない」(1.0%)は1割未満となっている。

● 消費期限は安全に食べられる期限で、賞味期限はおいしさなどの品質が保たれる期限です。この違いを認識していましたか。(○は1つ)

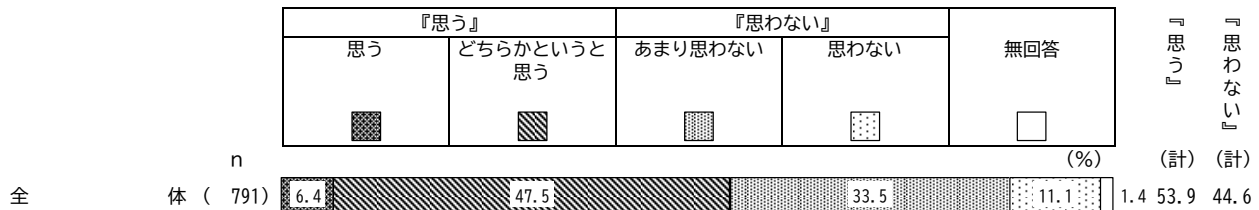


17. まちづくりに関する情報収集の方法について

まちづくりに関する情報の取得状況

「どちらかというと思う」(47.5%)が4割台半ば超えで最も高く、これに「思う」(6.4%)を合わせた『思う』(53.9%)は5割強となっている。一方、「あまり思わない」(33.5%)と「思わない」(11.1%)を合わせた『思わない』(44.6%)は4割台半ば近くとなっている。

●まちづくりに関する情報は十分に得られていると思いますか。(○は1つ)

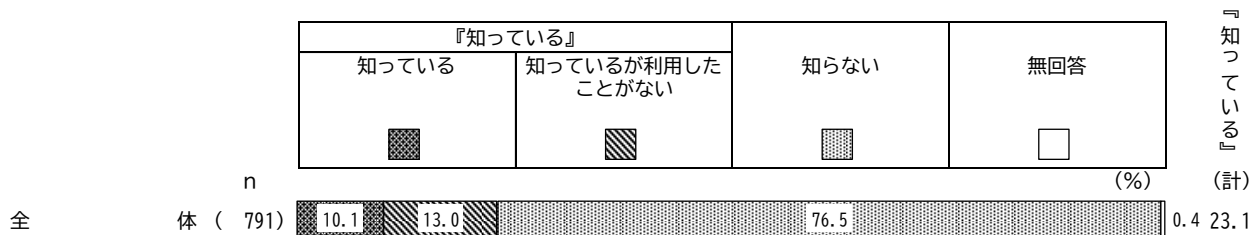


18. ポータルサイトの利用状況

千代田区ポータルサイトの認知度

「知らない」(76.5%)が7割台半ば超えで最も高くなっている。一方、「知っている」(10.1%)と「知っているが利用したことがない」(13.0%)を合わせた『知っている』(23.1%)は2割台半ば近くとなっている。

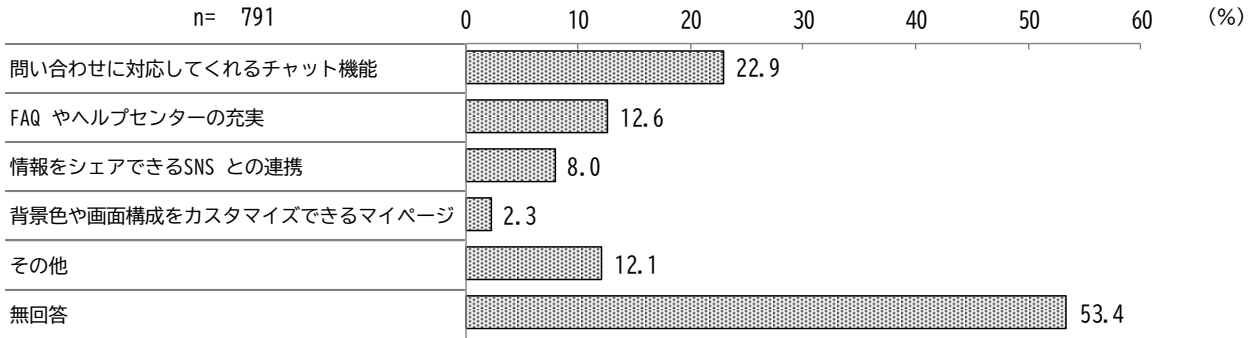
●千代田区ポータルサイトを知っていますか。(○は1つ)



千代田区ポータルサイトに欲しい機能

「問い合わせに対応してくれるチャット機能」(22.9%)が2割強で最も高く、次いで「FAQやヘルプセンターの充実」(12.6%)、「情報をシェアできるSNSとの連携」(8.0%)、「背景色や画面構成をカスタマイズできるマイページ」(2.3%)となっている。

●千代田区ポータルサイトにあったら良いと思う機能を教えてください。(〇はいくつでも)

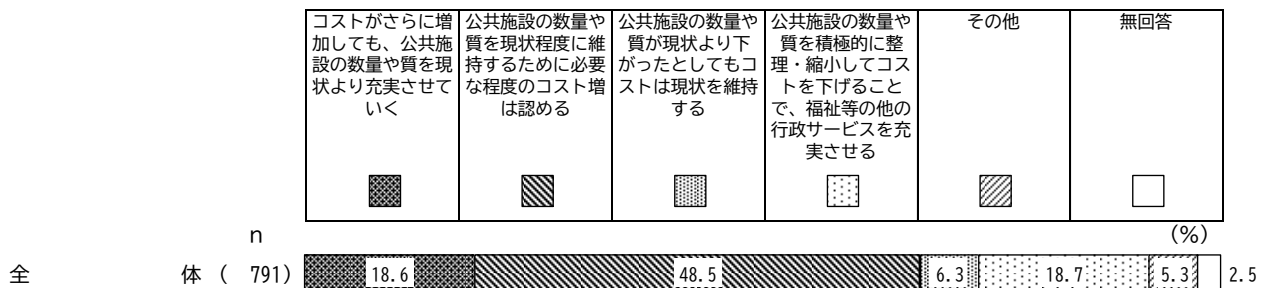


19. 公共施設の管理の課題

公共施設の数量や質と区が負担するコストとの関係

「公共施設の数量や質を現状程度に維持するために必要な程度のコスト増は認める」(48.5%)が5割近くで最も高く、次いで「公共施設の数量や質を積極的に整理・縮小してコストを下げることで、福祉等の他の行政サービスを充実させる」(18.7%)、「コストがさらに増加しても、公共施設の数量や質を現状より充実させていく」(18.6%)、「公共施設の数量や質が現状より下がったとしてもコストは現状を維持する」(6.3%)と続いている。

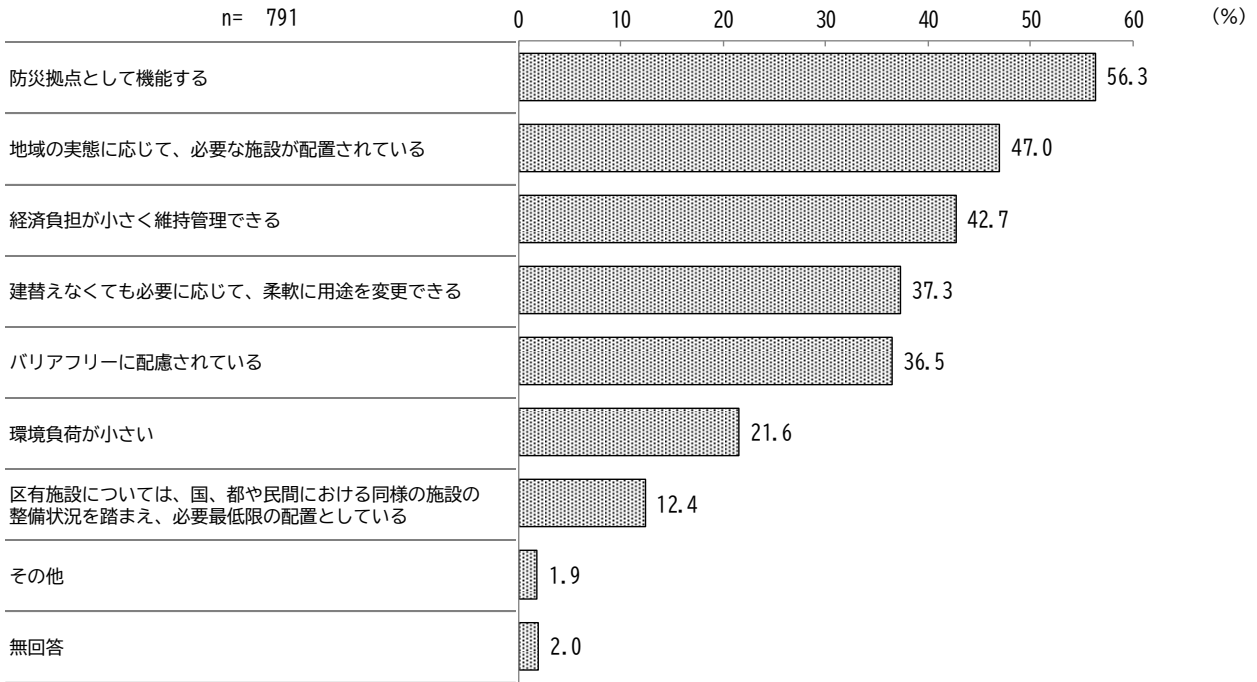
●公共施設の整備・管理に必要なコストは、今後、区内人口の増加や物価の高騰、施設の老朽化により増加していく可能性があります。公共施設の数量や質(設備の充実等)と区が負担するコストとの関係について、次の方策のうち最も近い考え方はどれですか。(〇は1つ)



区有施設（建物）の管理で重視すべき点

「防災拠点として機能する」（56.3%）が5割台半ばを超えと最も高く、次いで「地域の実態に応じて、必要な施設が配置されている」（47.0%）、「経済負担が小さく維持管理できる」（42.7%）と続いている。

●区有施設（建物）の管理において重視すべき視点は、次のうちどれですか。（○はいくつでも）

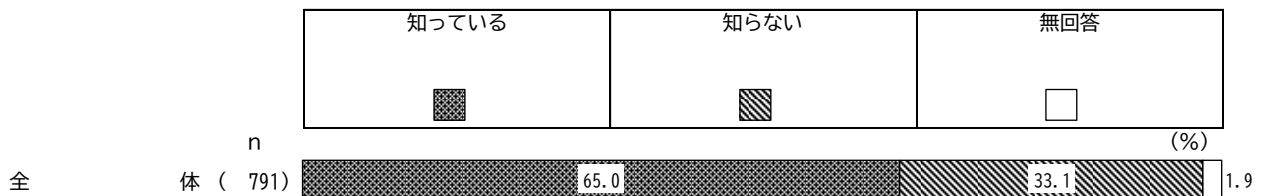


20. 区民の防災対策

地域の避難所の認知度

「知っている」（65.0%）が6割台半ば、「知らない」（33.1%）が3割台半ば近くとなっている。

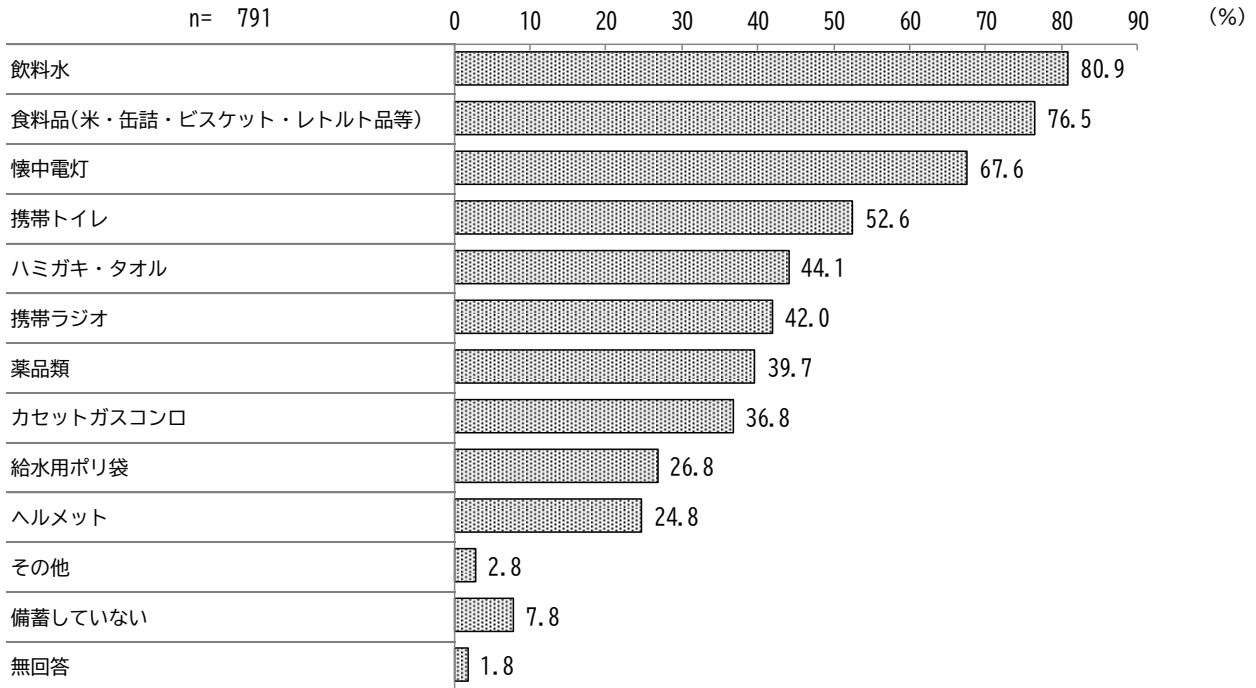
●地域の避難所がどこにあるのかわかりますか。（○は1つ）



災害に備えた備蓄状況

「飲料水」(80.9%)が約8割と最も高く、次いで「食料品(米・缶詰・ビスケット・レトルト品等)」(76.5%)、「懐中電灯」(67.6%)と続いている。

●あなたのお宅では、地震等の災害に備えてどのようなものを備蓄していますか。(○はいくつでも)



第 50 回
千代田区民世論調査（概要版）

□発行日／令和 6 年 2 月

□発 行／千代田区政策経営部広報広聴課

〒102-8688 東京都千代田区九段南 1 - 2 - 1

電話 03-5211-4173

□実 施／株式会社CCNグループ

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3 - 7 - 4 KDX神田駅前ビル 7 階

電話 03-6262-9716



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。